

都市再生整備計画 事後評価シート  
由布川東部地区

平成31年1月

大分県由布市



様式2-1 評価結果のまとめ

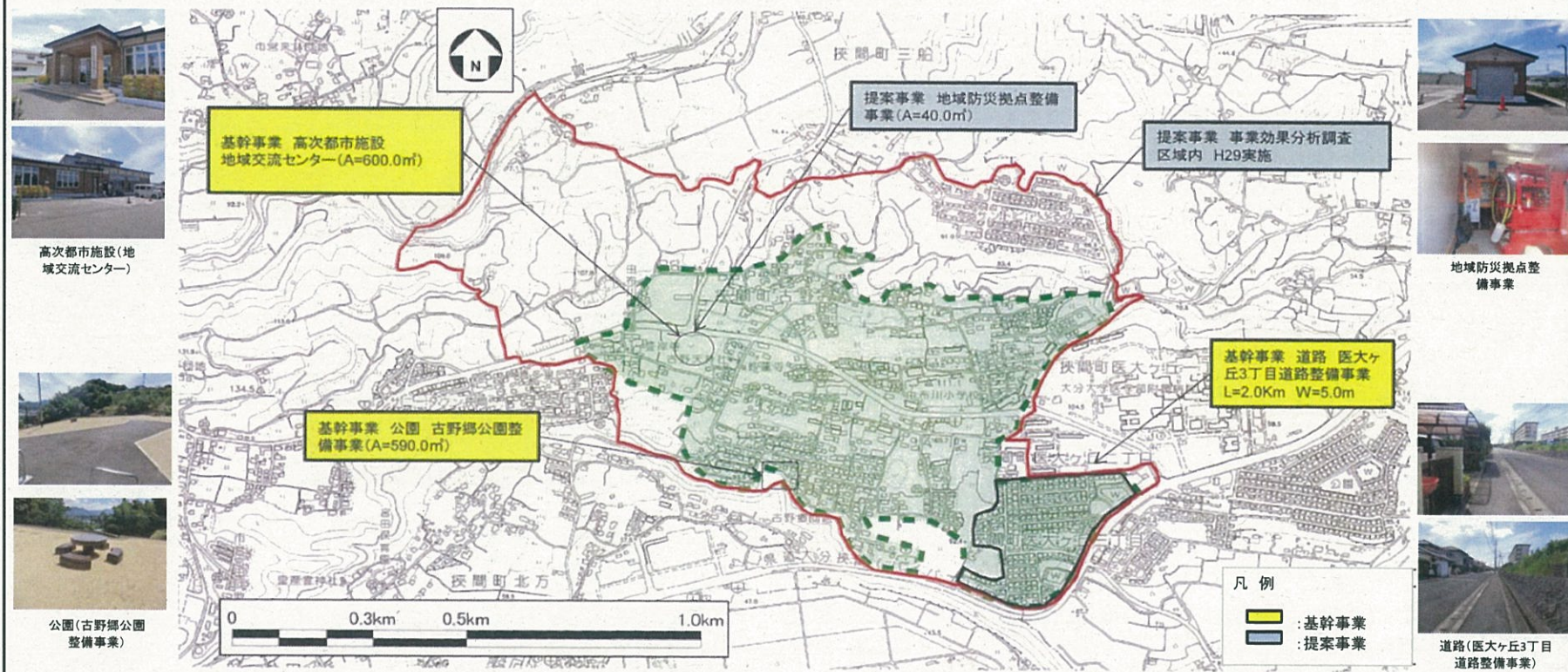
都道府県名	大分県	市町村名	由布市		地区名	由布川東部地区		面積	132ha				
交付期間	平成25年度～平成29年度	事後評価実施時期	平成30年度		交付対象事業費	297百万円	国費率	0.4					
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 基幹事業 道路(医大ヶ丘3丁目道路整備事業)、公園(古野郷公園整備事業、医大ヶ丘3丁目公園整備事業)、高次都市施設(地域交流センター) 提案事業 地域創造支援事業(地域防災拠点整備事業)、事業効果分析調査										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	公園(医大ヶ丘3丁目公園整備事業)				削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業							影響なし				
	新たに追加した事業	基幹事業											
		提案事業											
交付期間の変更	当初	平成25年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
							モニタリング	評価値					
	指標1	地域交流センターの利用者	人/年	0	H25	4,000	H29		22,610	○	あり なし	地域交流センター等の整備により、地域の活動・交流拠点として、指標の改善に直接的に貢献した。	なし
	指標2	施設を利用したイベント回数	回/年	8	H25	16	H29		22	○	あり なし	地域交流センターおよび公園整備事業により指標の改善に直接的に貢献した。	なし
指標3	防犯パトロール参加人数の増加	人/回	5	H25	15	H29		20	○	あり なし	地域交流センターおよび道路整備事業等により、活動機会や交流機会が増え、指標の改善に直接的に貢献した。	なし	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1												
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流センターでは、子ども食堂の定期的開催や放課後児童クラブの臨時利用など、子育て支援の場として活用されている。</li> <li>・地域防災拠点が防犯パトロールのスタート地点になっており、4地区の交流場として活用されている。</li> </ul>												
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況									今後の対応方針等	
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス	地域活性化協議会を設置し、地域交流センターの整備内容、利用計画、管理運営方法について協議を行い、管理方法、各種実施事業について、行政とともに協議、検討する。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									●	今後も地元住民・自治会と連携しながら、多くの方が身近に感じ、使ってもらいたいと思われる施設、地域住民が広く互いに助け合い、連携しながら安心安全なまちづくりを進める施設、となることを目標に、引き続き協議を重ね、活性化に努めていく。
	持続的なまちづくり体制の構築	協議会が中心となり地域コミュニティ活動プランを策定し、それに基づく活性化事業・交流事業等まちづくり活動を住民と行政が協働し行う。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									●	



様式2-2 地区の概要

由布川東部地区（大分県由布市） 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標：地域みずからのまちづくりによる地域力再生 〈目標 1〉 地域住民の交流(人・食・文化・世代・地域)と地域活動の活性化による賑わいの創出 〈目標 2〉 地域の誰もが安全で安心な生活が送れるよう、「安心安全なまちづくり」の実現を目指す	地域交流センターの利用者	単位：人/年	0	H25	4,000	H29	22,610	H29
	施設を利用したイベント回数	単位：回/年	8	H25	16	H29	22	H29
	防犯パトロール参加人数の増加	単位：人/回	5	H25	15	H29	20	H29



**まちの課題の変化** 都市再生整備計画により快適な住環境が確保され活動の機会が増加したが、由布市の中でも特に児童数の割合が多い由布川東部地区では4地区全体で児童を見守る体制づくりを進め、さらには地区全体の交流機会を増やし連携したまちづくりを進める必要がある。

**今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)**

- ・地域交流センターを拠点として、周辺施設や住民との連携により、さらに活動機会を増やす。
- ・整備された公園・道路や地域交流センターを活用し、4地区がさらに交流できる機会を増やすための新たなイベントを検討する。
- ・地域みずからが地域を守る活動をさらに広げ、今後あらたな取り組みを検討する。